



第18号

2025.3.25

浅野さとし後援会会報

あさの通信



手取りも仲間も 増やす夏にします！

皆様、日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

2025年の前半国会では、私は予算委員会・厚生労働委員会を中心に103万円の壁の引き上げとガソリン暫定税率の廃止にこだわった活動をさせていただいています。その結果、103万円の壁は123万円まで（ただし年収200万円以下の方は160万円まで）引き上げられました。しかし、これで終わりではありません。最近では自民党内でもガソリン暫定税率廃止の声が上がっています。後半国会でも諦めずこれらの政策実現をめざします。

一方で、政治とカネの問題に対する国民の不信感はいまだ高く、政治資金の透明化と信頼回復が急務となっています。企業団体献金や政治資金全般の徹底的な透明化、キャッシュレス化など制度改革の必要性を痛感しています。お金に関する不正を未然に防ぐことのできるよう、第三者委員会をはじめとした現実的かつ実効性ある対策を提案してまいります。

この夏の参議院選挙は国民民主党にとって重要な戦いです。榛葉賀津也幹事長をはじめ、磯崎哲史さん、浜野よしふみさん、田村まみさん等の現職議員の再選、さらに新人の平戸航太さん、茨城県内在住の藤井信吾さん等の当選に向けて、私も全力で支援してまいります。

今年の夏は、皆様とともに手取りも仲間も増やす夏にしていきたいと思っております。引き続きのご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

衆議院議員 **浅野 哲**

[水戸県庁 展望ロビー (25階)]

浅野さとしの主な役職

衆議院の常任委員会と審査会

- 予算委員会理事
- 厚生労働委員会理事
- 憲法審査会幹事

国民民主党

- 選挙対策委員長代行
- 青年局長
- エネルギー調査会長



質疑応答

103万円の壁→178万円への妥当性について

2025.2.3 予算委員会(基本的質疑)

現状・課題認識

所得税の「基礎控除」は、憲法25条の生存権に基づいているが、同様の根拠の生活保護の年間事業費は一人あたり184万円。これと比較しても低い。



浅野の発言要旨

国民民主党が提案している178万円は他の制度と比較しても妥当な水準と考えている。この水準の妥当性について政府はどのように考えるのか。

加藤財務大臣の答弁

所得税の課税最低限は、生計費だけではなく、公的サービスを賄う費用を広く分かち合う必要性も含めて検討している。単純に比較して議論するのは必ずしも適切ではない。

重度障害者等就労支援特別事業について

2025.2.6 予算委員会(省庁別審査)

現状・課題認識

重度障害者の就労支援(通勤や職場での介助等)のために、就労支援特別事業があるが、就業時間外は別な制度(重度訪問介護サービス)を使う必要がある。



浅野の発言要旨

重度訪問介護サービスの給付対象を拡大し、就労時間外でもサービスを受けられるシンプルな制度に見直すべきではないか。

福岡厚労大臣の答弁

事業主には合理的配慮が求められていることや、個人の経済活動に対する支援を公費で負担すべきかといった課題から、就業時間内は重度訪問介護の対象とはしていない。

今後の暗号資産の取扱いと税制について

2025.2.28 予算委員会(集中審議)

現状・課題認識

日本での暗号資産の取扱い、税制等の規制によって、資産が海外に流出することも懸念される。



浅野の発言要旨

暗号資産も他の金融資産同様に、申告分離課税(20%税)、レバレッジ規制の緩和、損失繰越控除の適用やETFの導入等を考えていただきたい。

石破総理の答弁

政府として、申告分離課税、損失繰越控除の適否を含めた課税方式、あるいは個人向け暗号資産デリバティブ取引、暗号資産ETFに係る規制の在り方等を検討していく。

学生アルバイトの「103万円の壁」について

国会コラム



「特定扶養控除」とは？

特定扶養控除は、大学生などの19歳～22歳の子を扶養する親が受けられる所得控除です。

これまでは、子の年収が103万円を超えると、親は63万円の控除を全く受けられなくなっていたため、働き控えが発生して「103万円の壁」の要因の1つとなっていました。

年収150万円まで拡大！

令和7年度税制改正により、特定扶養控除の見直しと、特定親族特別控除の新設により、子の年収要件が150万円まで拡大しました。さらに、子の年収150万円超188万円以下で控除額は段階的に縮減するようになりました。

残された課題は社会保険の壁

ただし、年収130万円を超えると子が自ら社会保険に加入する必要があります。現在は年収の壁・支援強化パッケージの活用(詳細は下記)により、年収130万円を超えても扶養内で働くことも可能ですが、2025年までの措置のため、所属する厚生労働委員会等で取扱いを確認していきます。



年収の壁突破・総合相談窓口

0120-030-045

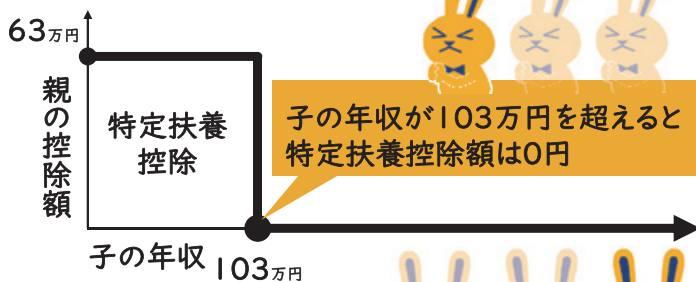
(フリーダイヤル・無料)

受付時間 平日 8:30～18:15

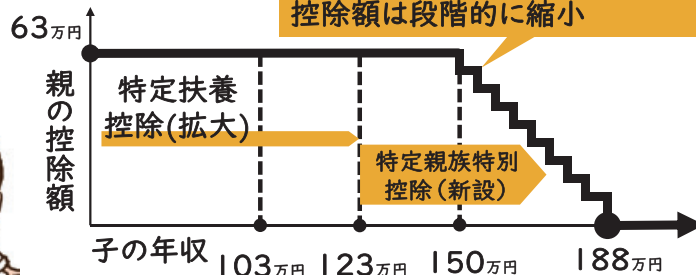
(土日・祝日・年末年始(12/29～1/3)はご利用いただけません。)



これまでの特定扶養控除



2025年からの新制度



厚生労働省HP
(年収の壁・支援強化パッケージ)



地域活動フォト



1月8日 連合茨城新春の集い



1月15日 電機連合茨城地方協議会新春の集い



1月25日 東海村ポスティング活動



1月26日 勝田マラソンで給水ボランティア



2月16日 桜きらめき会議「トーク&交流会」



2025年 2月1日 第9回浅野さとし後援会総会 第5回浅野さとし君を励ます会

第9回を迎える浅野さとし後援会を開催し、これまで以上の方々にご臨席いただきました。また、励ます会においても、地域の支援者を始め、多くの方々に足を運んでいただいたことに感謝申し上げます。

これからも地域課題に耳を傾け、真摯に取り組んでまいります。



第9回浅野さとし後援会総会



第5回浅野さとし君を励ます会



2025年3月16日告示・3月23日投開票の結果、国民民主党公認の「今井みちえ」「なめかわ宗宏」両氏が1位、2位の高位で当選を果たすことができました。

これまでの温かいご支援に感謝申し上げますとともに、引き続きのご支援をお願いいたします。

2025年3月23日 北茨城市議会議員選挙結果



両候補の応援に駆けつけた玉木雄一郎代表



今井みちえ議員6期目当選



なめかわ宗宏氏初陣を飾る



インフォメーション

第7回 エネルギー政策研究セミナー

日時 2025年6月1日(日)

会場 久慈サンピア日立
茨城県日立市みなと町6-1
TEL 0294-53-8000



時間ならびに講師につきましては、調整しております。決定次第、本QRコードにおいて、申し込み方法も含めご案内いたします。



~いっしょに「新しい答え」をつくりませんか?~ 国民民主党 党員・サポーター募集!

- 党員 (会費4,000円/年)
- サポーター (会費2,000円/年)

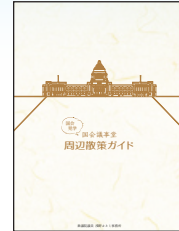
お申込みは
浅野事務所まで
ご連絡ください。



国会議事堂を見学しませんか?

- 団体・個人を問わず見学を歓迎します
- 土日の見学もご相談に応じます
- 平日に限り、議員会館内の食堂利用可 (予約制)
- 所要時間は、約1時間・バス無料駐車場有り

浅野さとし事務所オリジナルデジタルパンフレットはこちらのURLよりご覧ください。



浅野さとし後援会は、 新規会員を募集集中!

浅野さとしの政治活動は、皆さまのお力によって支えられています。

広報紙の発送、国政報告会のご案内をしております。皆さまのご入会をお待ちしております。

— 1,200円/年より



ご入会はこちらから



YouTube



Facebook



Instagram



X (旧Twitter)



LINE



SNS
みてね

浅野さとし プロフィール

《略歴》

- 1982年9月 生まれ
- 2005年3月 青山学院大学工学部卒
- 2007年3月 青山学院大学大学院理工学研究科修了
- 2007年4月 株式会社日立製作所 日立研究所入社
- 2013年8月 日立製作所労働組合研究所支部執行委員
- 2015年9月 大畠章宏衆議院議員秘書
- 2017年10月 衆議院議員初当選 (第48回衆議院選挙)
- 2021年10月 衆議院議員2期目当選 (第49回衆議院選挙)
- 2024年10月 衆議院議員3期目当選 (第50回衆議院選挙)

ご意見・ご要望：浅野さとし後援会

日立事務所

〒317-0071 茨城県日立市鹿島町 1-11-13
友愛ビル1階
TEL 0294-21-5522
FAX 0294-21-3014
Mail: contact@asanosatoshi.com

国会事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院第一議員会館 406号室
TEL 03-3508-7231
FAX 03-3508-3231
Mail: contact@asanosatoshi.com

